

「SNS チェックシート」の使用について

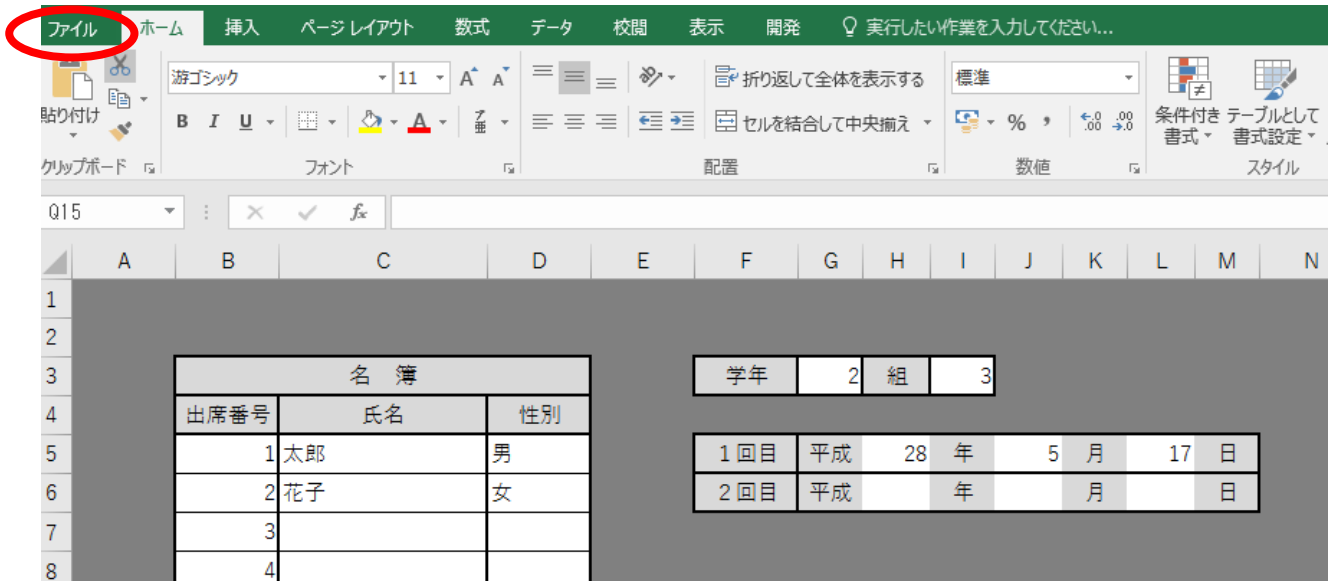
■ 保存

ダウンロードしたら、個別のパソコンに保存名を入力してから保存してください。

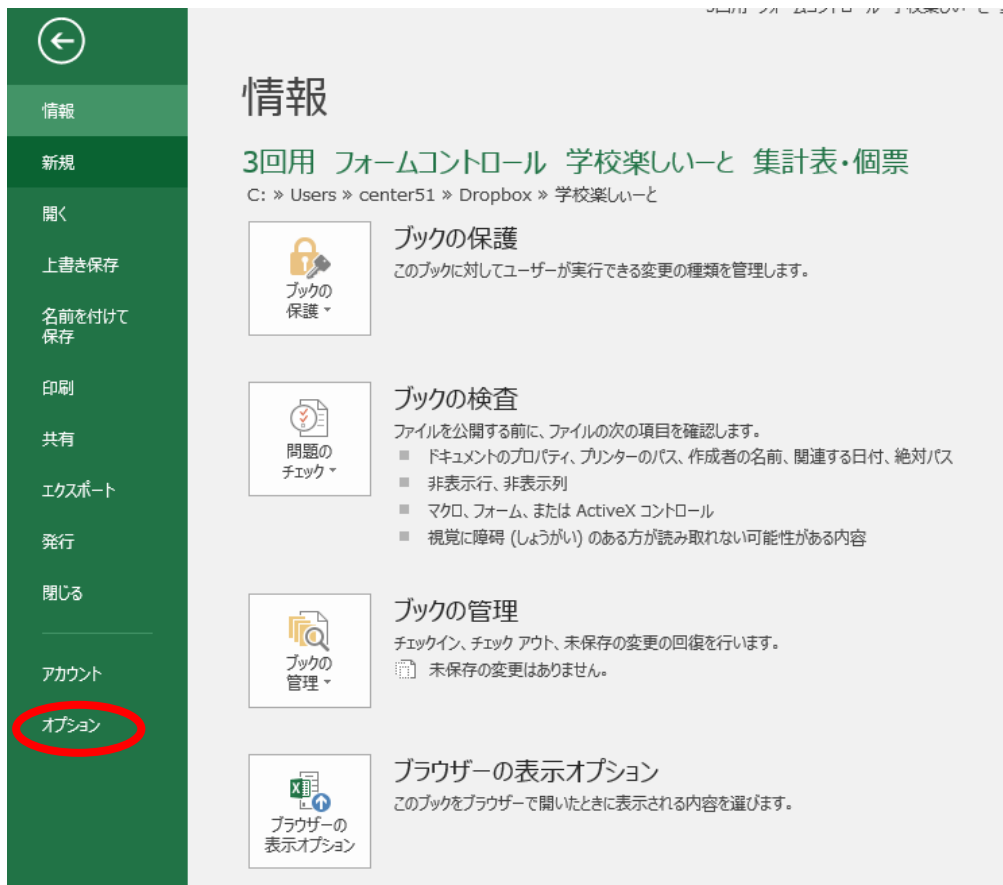
1 マクロの設定

エクセルでマクロを使えるようにするためにはマクロが使えるように（マクロを有効に）設定をする必要があります。※画像は Excel2016 です。

(1) 「ファイル」を選択します。



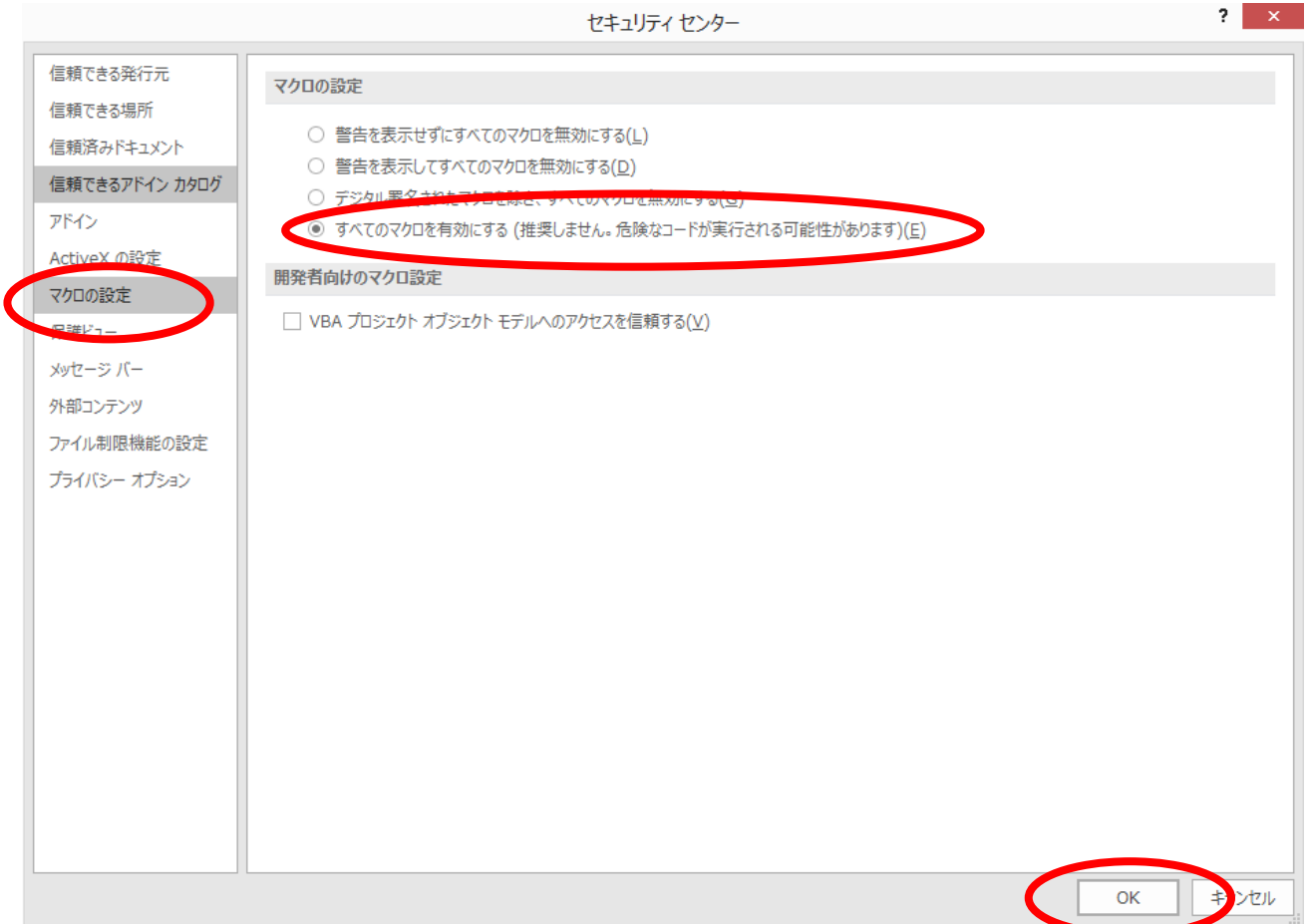
(2) オプションを選択します。



(3) 「セキュリティセンター」の「セキュリティセンターの設定」を選択します。

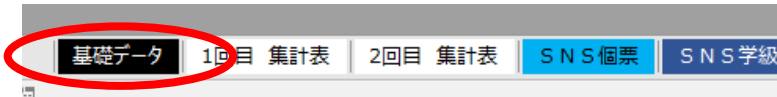


(4) 「マクロの設定」の「すべてのマクロを有効にする」を選択して「OK」を押して終了です。



2 基礎データの入力について

(1) 「基礎データ」のシートを選択します。



(2) 学年, 組を入力してください。

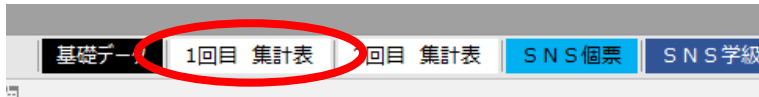
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2														
3			名簿			学年	2	組	3					
4		出席番号	氏名	性別		1回目	平成	28	年	5	月	17	日	
5		1	太郎	男		2回目	平成		年		月		日	
6		2	花子	女										
7		3												
8		4												
9		5												
10		6												
11		7												
12		8												

(3) 出席番号, 氏名, 性別を入力してください。

(4) 調査を実施した「年」「月」「日」を入力してください。

3 「入力」のシートについて

(1) 「集計表」のシートを選択すると, 以下の画面が表示されます。



(2) 「入力」のシートを選択すると, 以下の画面が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	1回目 集計表															
	番号	氏名	性別 男1 女2	1 1回目 の 利用 日数 /	2 1 回目 の 利用 時間	3 1 回目 の 参加 年 月	4 1 回目 の 参加 日	5 1 回目 の 参加 時間	6 1 回目 の 参加 曜日	7 1 回目 の 参加 曜日	8 1 回目 の 参加 曜日	9 1 回目 の 参加 曜日	10 1 回目 の 参加 曜日	11 1 回目 の 参加 曜日	12 1 回目 の 参加 曜日	13 1 回目 の 参加 曜日
1	太郎	男	1	2	2	4	3	2	2	3	3	3	3	4	2	2
2	花子	女	1	3	2	4	2	2	2	3	1	1	4	2	2	
3																
4																
5																
6																

(3) 基礎データがリンクしています。

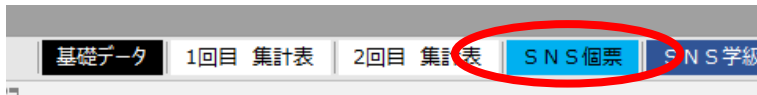
(4) 個人の回答を見ながら, 選択番号を入力してください。

未記入の場合は「0」ではなく, 入力をしないでください。

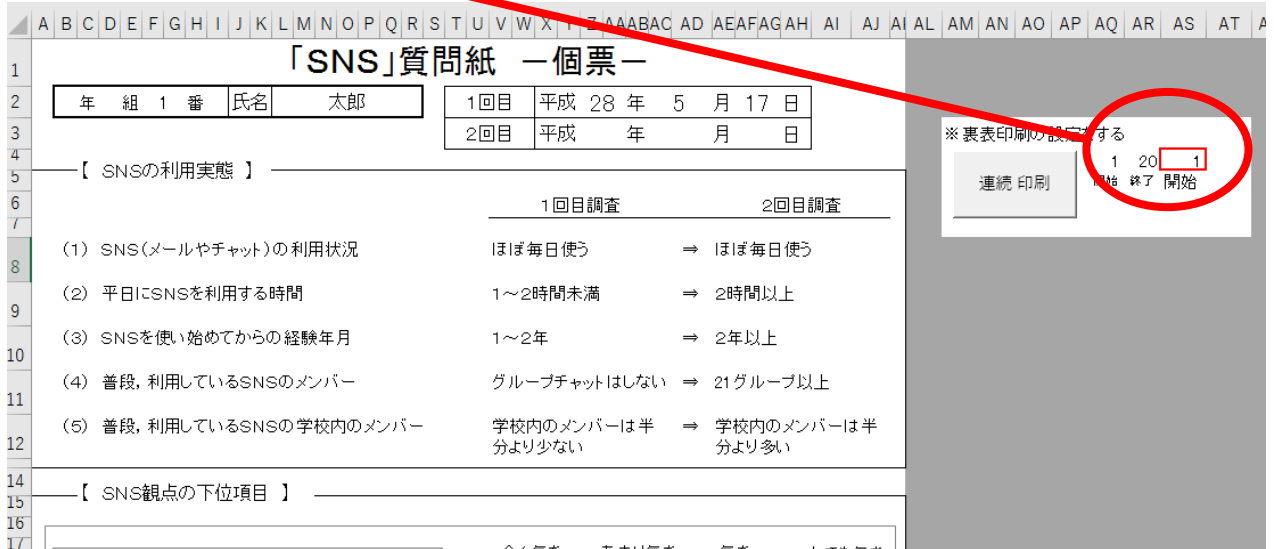
(5) 回答欄の 12~20 番は逆転項目ですが, 入力すると変換するように設定しています (4 の回答は 1, 3 の回答は 2, 2 の回答は 3, 1 の回答は 4)。

6 「個票」のシートについて

(1) 「集計表」のシートを選択すると、以下の画面が表示されます。



(2) 出席番号を指定してください。全てデータはリンクしていますので自動で表示が変わるように設定されています。



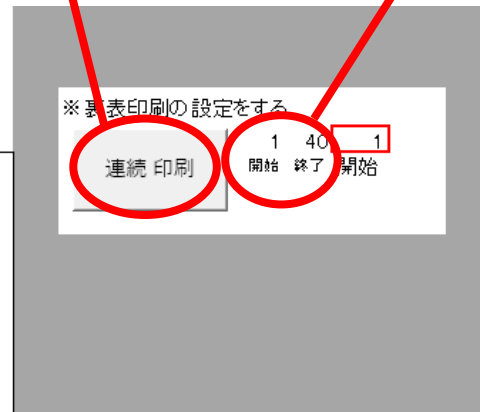
(3) 個別印刷（指定した児童生徒のみの印刷）は、通常の操作で印刷してください。

(4) 集団印刷（例：出席番号1～40の40人）の場合は、以下のように、開始番号の欄に「1」、終了番号の欄に「40」を入力してから、「連続印刷」のボタンを押してください。

「質問紙 一個票」

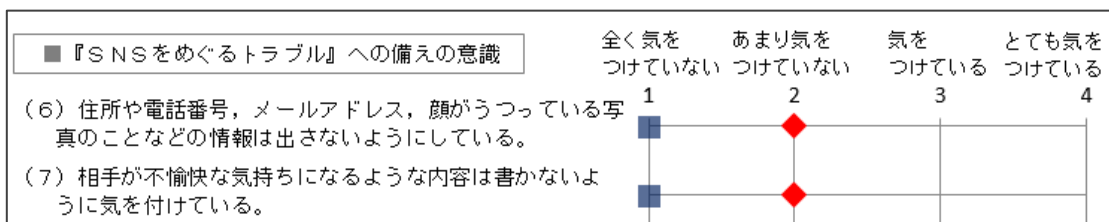
1回目	平成 28 年 5 月 17 日
2回目	平成 年 月 日

1回目調査	2回目調査
ほぼ毎日使う	⇒ ほぼ毎日使う
1～2時間未満	⇒ 2時間以上
1～2年	⇒ 2年以上
グループチャットはしない	⇒ 21グループ以上



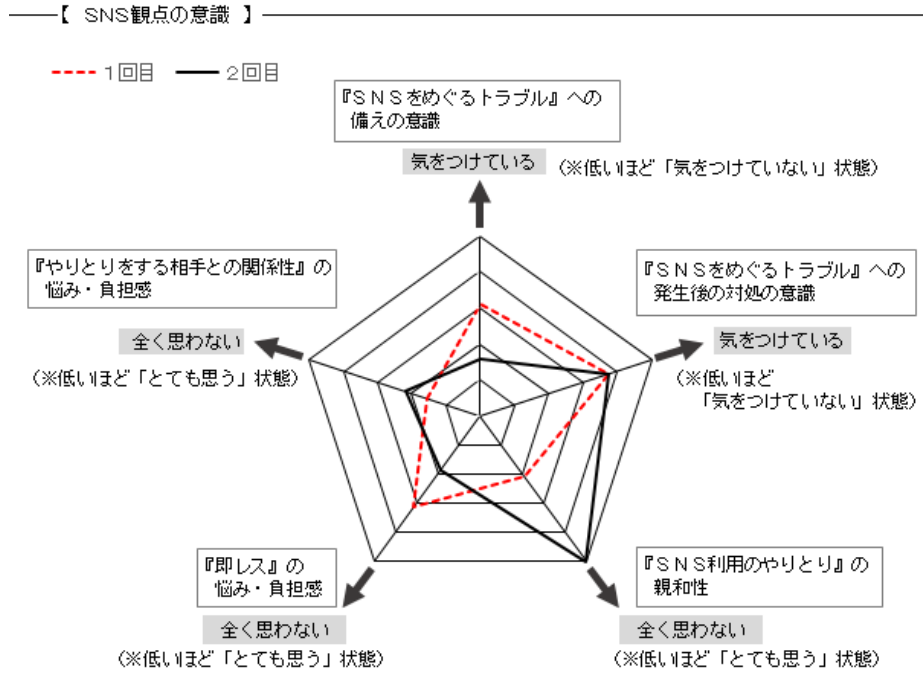
(5) 出席番号の途中がない場合（例1～20, 31～50）は、連続する番号の区分で印刷（開始番号1・終了番号20で「連続印刷」ボタンを押す、開始番号31・終了番号50で「連続印刷」ボタンを押す）をしてください。

(6) SNS 観点の下位項目の点グラフは1回目が◆、2回目が■で表示されるようになっています。



未記入の回答については印が表示されません。

(7) SNS 観点は五角形レーダーチャートで表示されます。



未記入の回答は「0」で計算するために、観点は低くなっていますので注意してください。

7 「学級票」のシートについて

(1) 「SNS 学級票」のシートを選択すると、以下のような画面になります。

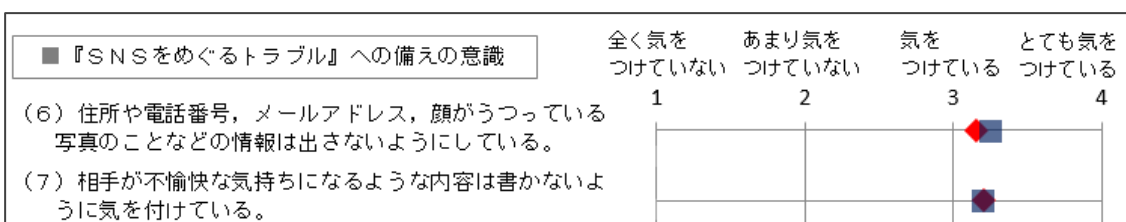


(2) SNS の利用の実態は以下のように度数分布が表示されます。

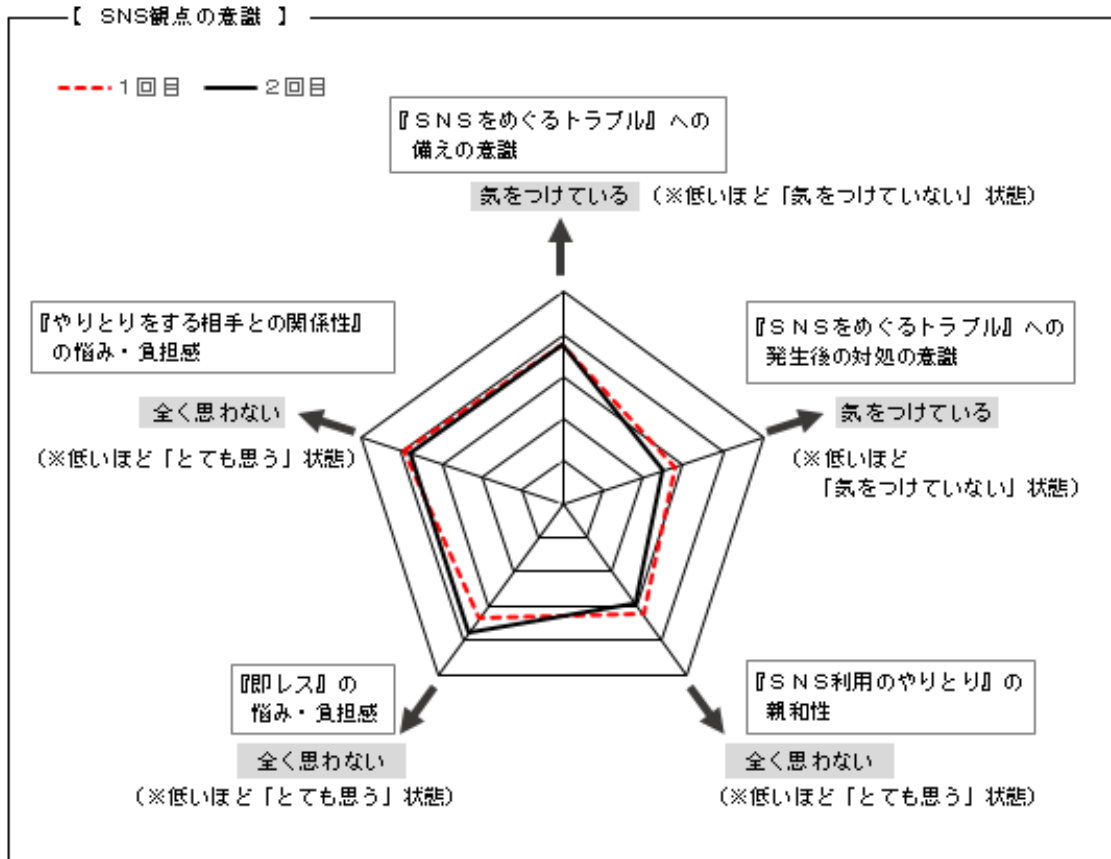
【 SNSの利用実態 】

	1回目	2回目
(1) SNS(メールやチャット)の利用状況	ほぼ毎日使う	12 ⇒ 16
	ときどき使う(週に3~4日くらい)	4 ⇒ 2
	あまり使わない(週に1~2日くらい)	⇒ 1
	ほとんど使わない(月に数回)	3 ⇒ 1
(2) 平日にSNSを利用する時間	2時間以上	2 ⇒ 4
	1~2時間未満	6 ⇒ 4
	30分~1時間未満	5 ⇒ 6
	30分未満	6 ⇒ 6

(3) 下位項目の点グラフはクラスの平均値で表示されるようになっています。



(4) SNS 観点の五角形レーダーチャートはクラスの平均値で表示されます。



(5) 印刷は通常通りの操作で実施してください。

8 「学級票（度数分布表）」のシートについて

(1) 「SNS 学級票（度数分布表）」のシートを選択すると、以下のような画面になります。



(2) それぞれの下位項目の選択した回答番号の人数が以下の表のように表示されます。

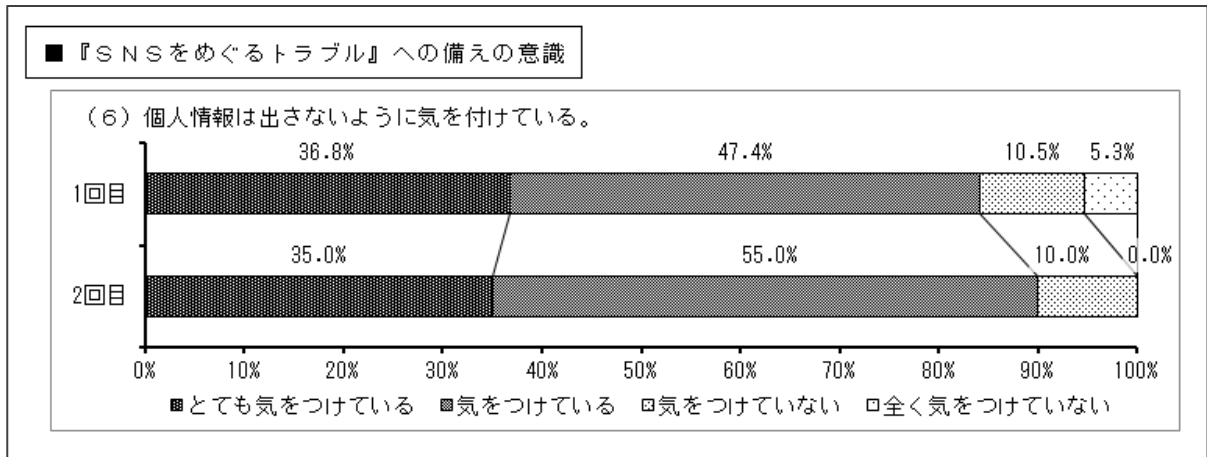
【 SNS観点の下位項目 】

■ 『SNSをめぐるトラブル』への備えの意識

4 とても気をつけている 3 気をつけている 2 気をつけていない 1 全く気をつけていない

	1 回目の調査					2 回目の調査					
	平均	度数分布 (人)				平均	度数分布 (人)				
		4	3	2	1		4	3	2	1	
(6) 住所や電話番号, メールアドレス, 顔がうつっている写真のことなどの情報は出さないようにしている。	3.16	7	9	2	1	⇒	3.25	7	11	2	0
(7) 相手が不愉快な気持ちになるような内容は書かないように気を付けている。	3.21	7	10	1	1	⇒	3.20	7	10	3	0
(8) メッセージを送る前に問題がないか確認をするように気を付けている。	2.89	7	5	5	2	⇒	2.90	6	7	6	1
(9) 長時間にならないようにメッセージのやり取りをするように気を付けている。	2.68	6	4	6	3	⇒	2.70	3	10	5	2

(3) 下位項目の選択した人数の割合は帯グラフでも表示されます。



(4) 印刷は通常通りの操作で実施してください。

■ シートは保護していますので、マクロや数式の変更はできません。

設定や操作については、鹿児島県総合教育センター教育相談課にお問い合わせください。

TEL 099 (294) 2788